

© EPODOC / EPO

PN - JP2002322815 A 20021108
 PD - 2002-11-08
 PR - JP20010126138 20010424
 OPD - 2001-04-24
 TI - SUPPORT BASE FOR WORK FENCE
 IN - KATAGAWA KOSUKE
 PA - DAIWA GIKEN KOGYO KK
 IC - E04G21/32 ; E04H17/22

© WPI / DERWENT

TI - Fence support stand for construction has leg of fence which is interfitted into support tube, such that fence extends in prescribed direction
 PR - JP20010126138 20010424
 PN - JP2002322815 A 20021108 DW200301 E04G21/32 003pp
 PA - (DAIW-N) DAIWA GIKEN KOGYO KK
 IC - E04G21/32 ; E04H17/22
 AB - JP2002322815 NOVELTY - The leg of a fence is interfitted into a support tube (3), such that fence extends in a prescribed direction.
 - USE - For construction.
 - ADVANTAGE - Offers weight reduction and ensures firm and stable support on fence due to the formation of fence leg.
 - DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the perspective view of the fence support stand.
 - Support tube 3
 - (Dwg. 1/3)
 OPD - 2001-04-24
 AN - 2003-009586 [01]

© PAJ / JPO

PN - JP2002322815 A 20021108
 PD - 2002-11-08
 AP - JP20010126138 20010424
 IN - KATAGAWA KOSUKE
 PA - DAIWA GIKEN KOGYO KK
 TI - SUPPORT BASE FOR WORK FENCE
 AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce the weight of a work fence to improve the setting, removing and moving properties thereof and stably and firmly support the fence.
 - SOLUTION: This support base for work fence comprises a base part molded into a hollow body having a reinforcement rib 5 arranged on the reverse side so as to have proper rigidity, size and height by use of a resin as material, and two support cylinders 3 having inside diameters substantially equal to the outer shape of the leg part of a fence, which are arranged in row on the upper surface of the base part 1, and the leg parts 10 of the fences 9 are fitted to the support cylinders, respectively to continuously raise the fences in the extension direction.

I - E04G21/32 ;E04H17/22

10

11

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-322815

(P2002-322815A)

(43) 公開日 平成14年11月8日(2002.11.8)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テーム(参考)

E 0 4 G 21/32

E 0 4 G 21/32

B 2 E 1 4 2

E 0 4 H 17/22

E 0 4 H 17/22

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2001-126138(P2001-126138)

(22) 出願日 平成13年4月24日(2001.4.24)

(71) 出願人 593094394

大和技研工業株式会社

広島県福山市山手町1100番地14

(72) 発明者 方川 幸亮

広島県福山市山手町1100番地14 大和技研
工業株式会社内

(74) 代理人 100095049

弁理士 加藤 幸則

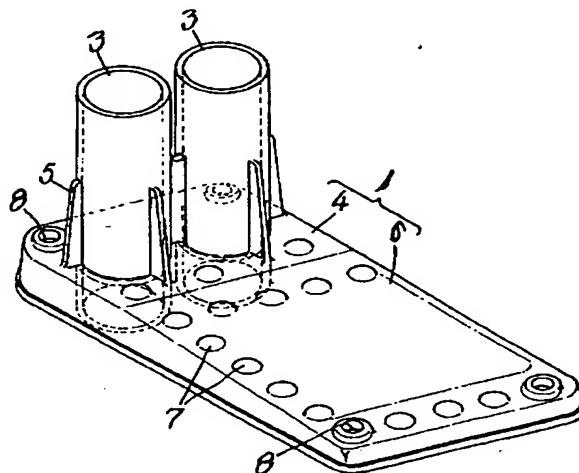
Fターム(参考) 2E142 AA03 DD12 DD22 JJ08

(54) 【発明の名称】 工事用フェンスの支持台

(57) 【要約】

【課題】 工事用のフェンスの軽量化を図るとともに、設置、撤去、移動性を向上させる一方で、フェンスの支持が安定して強固にできるようにする。

【構成】 樹脂を素材として、裏面に補強リブ5を配設して適宜の剛性と大きさと高さを有する中空体に成形した台部1の上面に、フェンスの脚部の外形にほぼ等しい内径を具えた2本の支持筒3を併設して、この支持筒にフェンス9の脚部10をそれぞれ嵌合させて、フェンス同士を延長方向に連続させて立設するように構成した工事用フェンスの支持台である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 樹脂を素材とし、裏面に補強リブを配設して適宜の剛性と大きさと高さを有する中空体に成形した台部の上面に、フェンスの脚部の外形にほぼ等しい内径を具えた2本の支持筒を併設して、この支持筒にフェンスの脚部をそれぞれ嵌合させて、フェンス同士を延長方向に連続させて立設するように構成した工事用フェンスの支持台。

【請求項2】 前記台部は、前記2本の支持筒を併設した平面部の一側方に、多数の滑り止め突起を形成した斜面部を延設して、この斜面部をウエートの載せ台としたことを特徴とする請求項1記載の工事用フェンスの支持台。

【請求項3】 前記台部は、上面に止め釘用の挿通孔を複数個所に開口させて、この挿通孔を介して設置面に打ち込まれる止め釘によって所望の設置位置に固定されるようにしたことを特徴とする請求項1記載の工事用フェンスの支持台。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、例えば工事現場を囲むようにしてフェンスを設置する場合などに用いられるようにした工事用フェンスの支持台に関し、台を樹脂の成形体で形成して軽量化したことを特長とするものである。

【0002】

【従来の技術】従来の工事用フェンスの支持台は、たとえばフェンスの脚部を嵌め込む孔を具えたコンクリート製であったり、H形鋼を適宜の長さに切断した鉄製であったりした。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】工事用フェンスの設置は、仮設のものであるから、支持台にコンクリート製とか鉄製のものを使用すると重量が嵩むので、工事の開始に先立って現場に持ち込む際、終了後に撤去する場合に多大な労力を必要とする欠点がある。また、扁平状に形成して比較的軽量化した支持台上に土嚢とか水嚢を載せるようにしたものには、ウエートに使用する土とか水の処理に都合の悪い場合があるなどの問題があった。

【0004】このようなことから本発明が解決しようとする課題は、軽量で運搬に便利で、フェンスの脚部の着脱と支持が強固にできるとともに、設置と撤去が容易にでき、かつ、場所によってはウエートの載置を不要にすることもできるようにした工事用フェンスの支持台を開発することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】そこで本発明は、樹脂を素材とし、裏面に補強リブを配設して適宜の剛性と大きさと高さを有する中空体に成形した台部の上面に、フェンスの脚部の外形にほぼ等しい内径を具えた2本の支持

筒を併設して、この支持筒にフェンスの脚部をそれぞれ嵌合させて、フェンス同士を延長方向に連続させて立設するように構成した工事用フェンスの支持台を提供するものである。

【0006】上記のように構成した本発明支持台は、全体を樹脂製としたので比較的軽量である。そのため、運搬、設置、撤去が容易にできる。支持台上に併設した支持筒にフェンスの脚部を嵌合させて支持するようにしたのでフェンスの設置が安定し、強固な立設ができる。

【0007】2本の支持筒を併設した平面部の一側方に、多数の滑り止め突起を形成した斜面部を延設して、この斜面部をウエートの載せ台として使用できるようにした請求項2の発明によれば、台部全体が斜面部側に偏心するので、使用状態において通行の妨げにならない。偏心する斜面部をウエートの載せ台として使用する場合に、載せ台上でウエートが滑り止めされるとともに、ウエートの載置、除去操作が容易である。

【0008】台部の上面に止め釘用の挿通孔を複数個所に開口させて、この挿通孔を介して設置面に打ち込まれる止め釘によって所望の設置位置に支持台を固定するようにした請求項3の発明によれば、フェンス支持のために、ウエートとして土嚢とか水嚢とかが使用できない場合に、台部上面の挿通孔に止め釘を打ち込んでこの支持台を設置面上に固定することができる。

【0009】

【実施例】以下に、本発明の実施例を図面について説明する。図1は、実施例の斜視図、図2は、長さ方向にそった縦断立面図、図3は、使用状態を示す横断立面図である。

【0010】図において、1は、樹脂製の台部で、図2中に示すように裏面に補強のためのリブ2を配設して剛性を具備させるとともに適宜の大きさに、例えば高さ30mm、幅150mm、長さ300mm、各部の厚さほぼ4mmに成形されている。3は、台部1の図示右手に形成した平面部4に、周面に同じく補強のリブ5を配置し、台上約90mmの高さに併設した2本の支持筒、6は、平面部4の一方に偏心して延設した斜面部、7は、斜面部6上から平面部4上にかけて配置した多数の滑り止め突起、8は、ほぼ長方形に形成された台部1の四隅にそれぞれ開口する止め釘の挿通孔である。

【0011】上記の構成を備えた支持台は、図3に示すように、一方の支持筒3に1面のフェンス9の脚部10を嵌合し、他方の支持筒3に別のフェンス9の脚部10を差し込んで、フェンス同士を延長方向に連続させるように使用する。なお、フェンス9は、支持台を起点にして所望の角度方向に延設できることはいうまでもない。

【0012】そして、立設したフェンス9の支持にウエートが必要なときは、斜面部6上に土嚢あるいは水嚢を載せ、滑り止め突起7に滑り止めさせてウエート不足を補うことができる。また、土嚢あるいは水嚢の使用が難

しい場合で、設置面に止め釘の打ち込みが可能な場合には、四隅の挿通孔8に挿通させた止め釘を打ち込んで、設置面上に支持台を固定できるようにもしている。

【0013】なお、本発明の実施に際し、台部1の形状は、図示の態様に限定されるものではなく、例えば円盤形、楕円形、正方形など任意の形状に設計変更できる。また、支持筒3の長さ、太さ、間隔なども設計変更できることはいうまでもない。なお、支持台を成形する樹脂は、PC、POM、6NYなどが好適する。

【0014】

【発明の効果】前記のように構成し、上記のように用いられるようにした本発明によれば、工事用フェンスの支持台の軽量化ができる。そのため、仮設工事に使用される器具として運搬、設置、移動ならびに撤去が容易になる。また、支持台上に併設した支持筒にフェンスの脚部を嵌合させて支持するようにしたのでフェンスの設置が安定し、強固な立設ができるという優れた効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明の実施例を示す斜視図

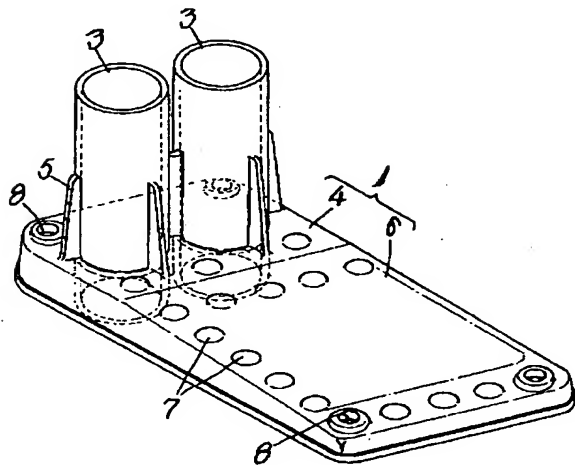
【図2】図2は、実施例の縦断立面図

【図3】図3は、実施例の使用状態を示す一部横断立面図である。

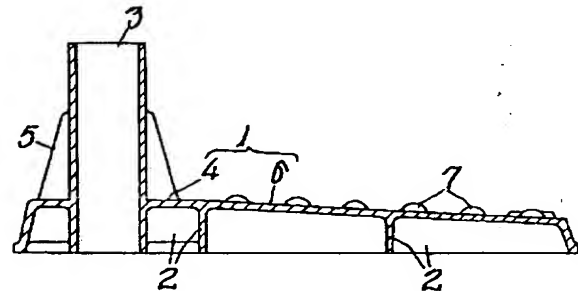
【符号の説明】

- 1 台部
- 2 リブ
- 3 支持筒
- 4 平面部
- 5 リブ
- 6 斜面部
- 7 滑り止め突起
- 8 挿通孔
- 9 フェンス
- 10 脚部

【図1】



【図2】



【図3】

